



紙パルプ産業って、
エネルギーを多く
使っていて
環境に配慮できて
いないんじゃないの？

紙パルプ産業は エネルギーを効率的に 使う省エネの優等生です。



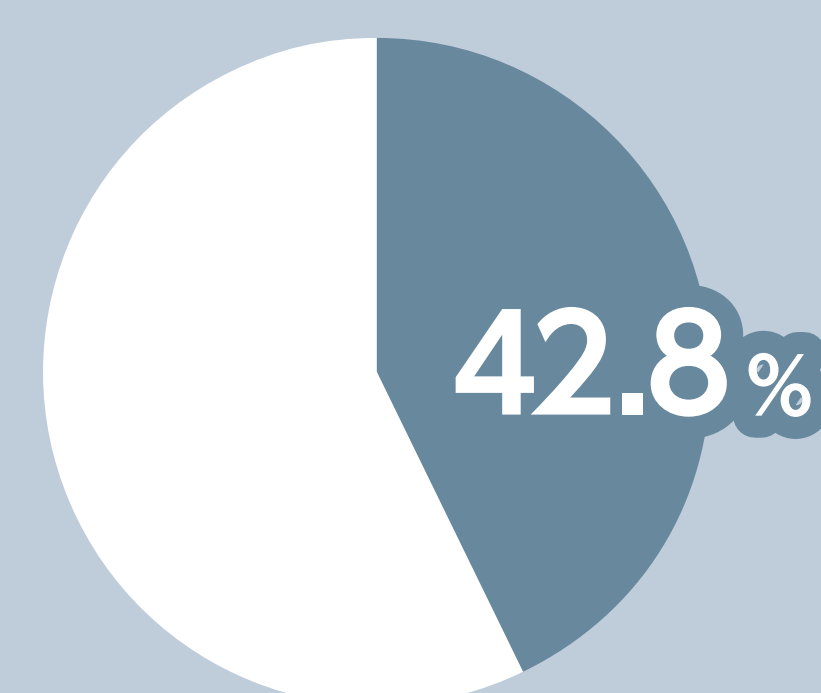
日本全体のエネルギー利用率と比べると、 紙パルプ産業のエネルギー利用はとても効率的

電力や関連するエネルギーを利用する時に生じる電力転換ロス不可避免であり、そのロスを少なくすることが重要です。
日本全体のエネルギーロス率は57.2%である一方で、紙パルプ産業のエネルギーロス率は35.7% (2023年度)。
紙パルプ産業は、エネルギーを効率的に利用している産業です。

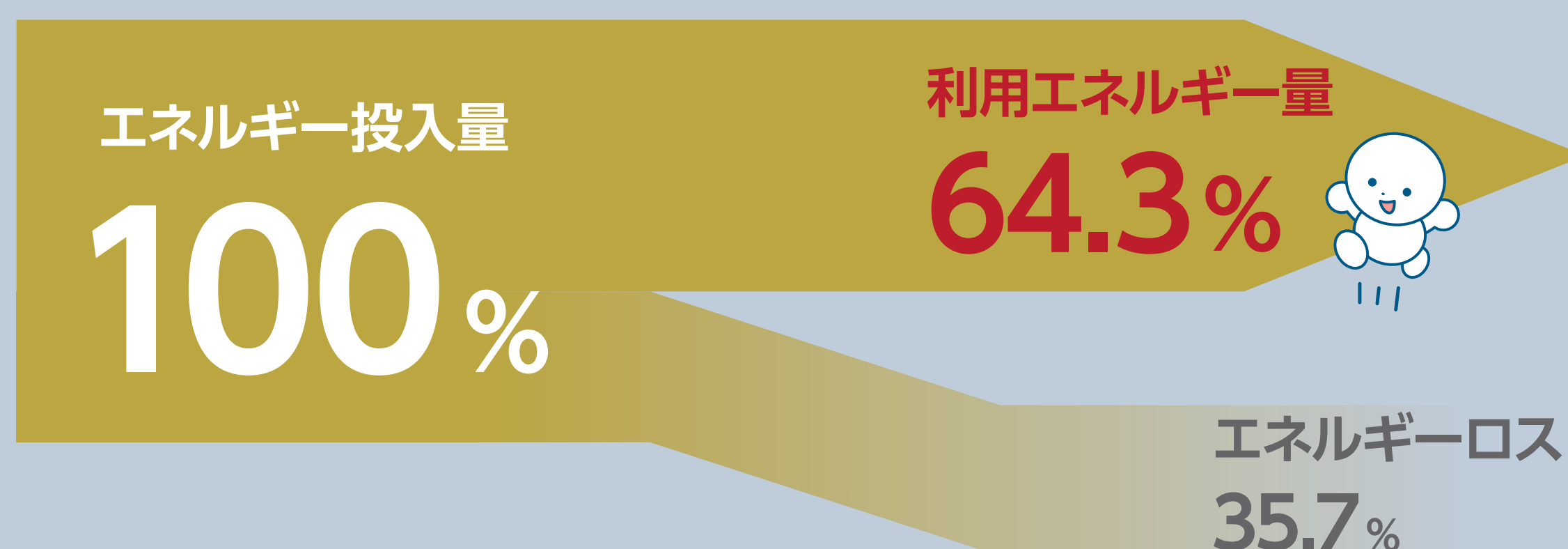
日本全体



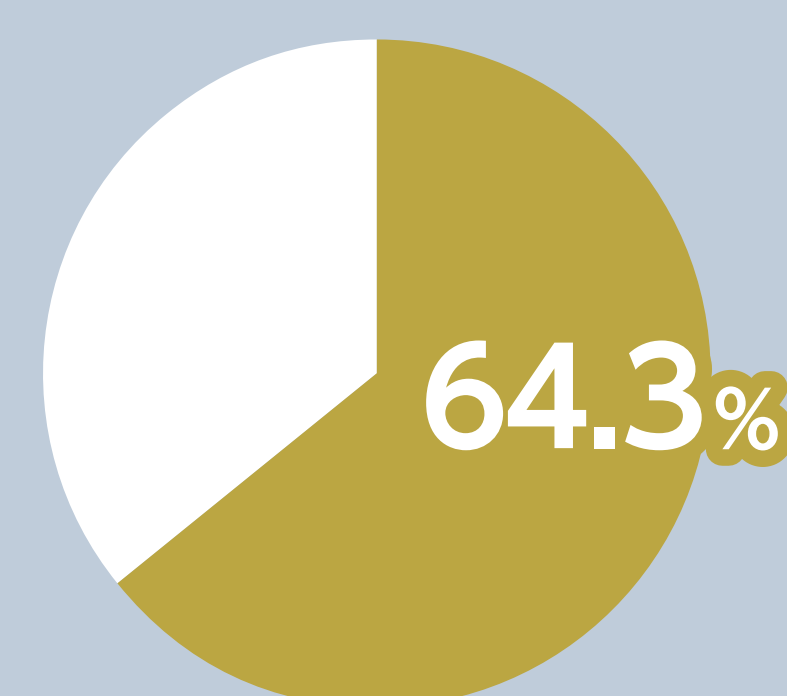
日本全体の エネルギー利用率



紙パルプ産業



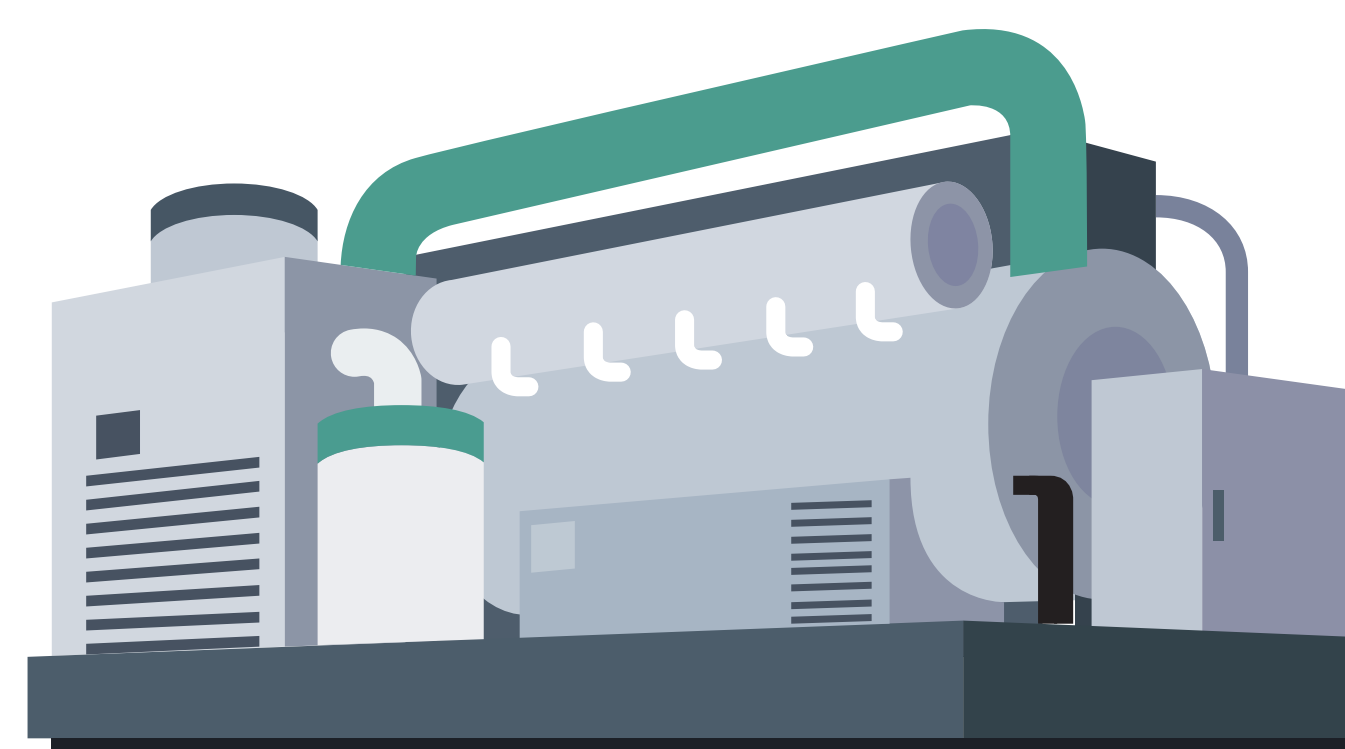
紙パルプ産業の エネルギー利用率



出典:石油等消費動態統計年報

なぜ効率的にエネルギーを使えるの？

紙パルプ産業は、紙の乾燥に多くの蒸気を必要とするため、ボイラーの熱利用率が高い。
そのため、発生した蒸気を発電と熱供給の両方に活用するコージェネレーション(熱電供給)が広く導入されている。



地球環境に負荷をかけるエネルギーは、人間が生きていく上でどうしても必要なもの。それをかなり効率的に利用している紙パルプ産業は、環境に配慮した、まさに「省エネの優等生」だ！